

Z01

特許調査担当者 速成講座

特許調査の第一歩

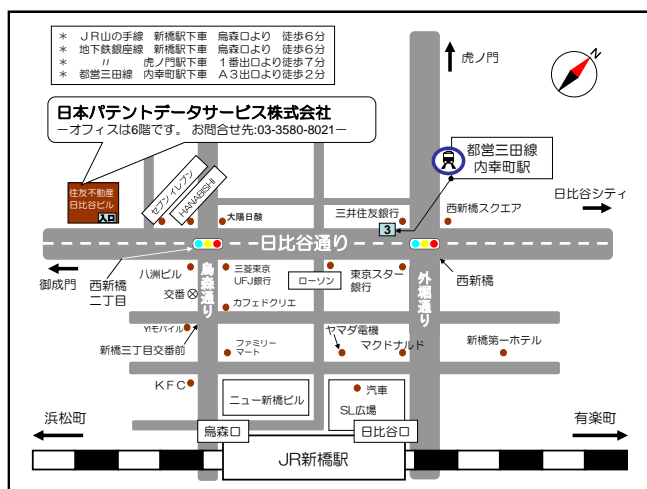
特許情報検索での公報の読み方

特許調査種類別の検索とポイント

入門

実習あり

新たに研究開発部門等から異動された特許調査担当者の方々を対象に、特許調査担当者としての心構え、依頼者に接する姿勢（ヒアリング等のコミュニケーションのポイント、注意事項）、特許情報検索における特許公報の見方と速読方法、特許調査の種類、特許調査のテーマに沿ったアプローチ方法、技術用語や特許分類の選定方法までを3日連続で一気に学びます。



講師：馬場 淳子（1日目）

元 (株)日本電気特許技術情報センター
井手 功人（2、3日目）

日本特許データサービス(株) 知財研修部 課長

場所：日本特許データサービス(株) セミナ室
東京都港区西新橋2-8-6
住友不動産日比谷ビル6F

TEL:03(3580)8021 FAX:03(5512)7810

時間：全2.5日間コース

受講料：39,000円（税別）

定員：24名（先着順申し込み）

日程：1日目：5月16日（火）13:30～16:30
2日目：5月17日（水）10:00～16:00
3日目：5月18日（木）10:00～16:00

【申込締切】セミナー開催日の3営業日前までとさせていただきます。

【申込方法】FAXまたはeメールでお受けいたします。FAX：03(5512)7810 メール：chizai-semi@jpds.co.jp

（受講票をメールまたはFAXにてお送り致します。5営業日以内に届かない節はご一報ください。）

【キャンセル】セミナー開催日前10日以降にキャンセルされた場合には、受講料を請求させていただきます。

但し、講師の都合などで急遽開催が見送られた場合には受領済みの受講料を返却させていただきます。

お申込日 年 月 日

「特許調査担当者 速成講座」申込書

日本特許データサービス株式会社 知財研修部 行 (FAX: 03-5512-7810)

会社名				部課名		
住所	〒					
TEL				FAX		
日程	□5月16日～18日					
受講者氏名			所属			知財経験 □有(年)□無
E-mail						
受講者氏名			所属			知財経験 □有(年)□無
E-mail						
支払方法	□単独請求書・銀行振込 □当日現金 □合算請求(お取引コード:)					
備考	※弁理士の方は弁理士(登録)番号をご記載ください。(本研修は、日本弁理士会の継続研修としての認定を申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として単位が認められる場合があります。)					

【セミナースケジュール】 特許調査担当者 速成講座

1日目 「特許調査の第一歩」 講師：馬場 淳子	
13:30	講師ご紹介
13:35	1. サーチャーの役割 ・組織の中での調査の位置づけ ・事業の中での調査のタイミング ・事業の流れとサーチャー ・特許出願とサーチャー
	2. サーチャーの心得 ・あなたは何を求められていますか？ ・顧客満足度を上げるには
	3. サーチャーに必要な営業的センス ・いかにして顧客の信頼を得るのか ・できるサーチャーは議事録でわかる
15:00	休憩
15:10	4. キャリアの活かし方 ・技術的背景、人脈
	5. 特許調査をするうえで知っておくべきこと ・サーチャー的明細書の読み方 ・データとしての特許情報 ・検索システムの仕組み
	6. 未来のための軌跡づくり
16:15	質疑・応答
16:30	終了
2日目 「はじめての特許調査（Ⅰ）～特許情報検索での公報の読み方～」 講師：井手 功人	
10:00	講師ご紹介
10:05	1. 企業活動における特許調査のタイミング
11:00	2. 特許調査の種類と目的 3. 特許公報の種類 4. 特許公報の構成と情報の見方
11:45	昼休憩
12:45	(午前中の続き) 5. 請求項の読み方 6. 請求項と明細書の記載形式・表現形式
14:20	休憩
14:30	7. 特許公報の速読判断 8. 特許分類の構成 9. 全文明細書を読んでみよう！（簡単な実習）
15:40	質疑・応答
16:00	終了
3日目 「はじめての特許調査（Ⅱ）～特許調査種類別の検索とポイント～」 講師：井手 功人	
10:00	ご挨拶
10:05	特許データベース「J P-N E T」の基本操作説明
10:30	1. 特許調査に際しての一般的な留意点 2. 特許調査のやり方 3. 特許検索のポイント ～検索キーの選定（技術用語、特許分類、他） 4. 特許調査の種類ごとのアプローチ ・動向調査、先行技術調査、侵害予防調査
11:45	昼休憩
12:45	5. 検索の実例～特許調査アプローチを体験（P C実習）
13:30	6. 実習 ～動向調査の実践（P C実習）
14:30	休憩
14:40	7. 実習 ～侵害予防調査の実践（P C実習）
15:40	8. 特許調査の手段（各国特許庁データベース）
15:50	質疑・応答
16:00	終了

【備考】

セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。可能な限りお答えさせていただきます。